



こもれび



人と環境に優しい中央区を目指して

2015.10月 第6号

秋の森も楽しみ方が盛りだくさん!

実りの秋、収穫の秋。キノコ狩りや、木の実拾いも楽しいですね。

また、そんな豊かな実りを求めて、鳥たちもたくさん集まってくる季節です。

中央区の森に足を運び、徐々に色づく紅葉を眺めながら、バードウォッチングなど如何ですか?

ご報告 その1

今年度も(二期目)協働事業を受託しました

今年度の事業内容は、檜原村へのツアーを実施する団体に対して、訪問場所のアドバイス及びコースを作成すること、「団体ツアー」向けのモデルコースをいくつか作成すること、檜原村を訪問する際に役立つ「冊子」を作成することです。

ご報告 その2

10月31日「子どもとためす環境まつり」お手伝い募集!

・会場: 中央区立明石小学校

・日時: 10月31日(土) 午前10時~午後3時(雨天実施)

森の応援団は、中央区役所環境推進課のブースで、檜原村の間伐材を使ったおもちゃ作りのお手伝いをする予定です。

当日、私たちと一緒にお手伝いをしてくださる方を募集いたします。

短時間でも構いませんので、是非ご協力をお願いします。

お手伝いいただける方は、事務局宛メールで10月21日までにご連絡ください。

メールアドレス: k.nakajima@chuo-m.net

楽しい時間を過ごせること間違いなしです☆

ご報告 その3

檜原村へのツアー実施団体について

昨年度、当団体では、区内のいろいろな団体の代表者を募り、中央区の森を含む檜原村の良さを体験いただくツアーを実施いたしました。この度、このツアーに参加したことがきっかけで、「浜町音頭保存会」様が檜原村へのツアーを行うことになりました。

浜町音頭保存会様はその名の通り、中央区の伝統芸能である浜町音頭を大切に守っておられ、いろいろなイベントや老人ホームなどで披露しているそうです。檜原村では老人ホームを訪問して、浜町音頭や入居者の方が知っている盆踊りを披露するほか、中央区の森も見学なさる予定です。



「大江戸まつり盆おどり大会」にて浜町音頭保存会の皆様



写真は昨年「子どもとためす環境まつり」の私たちのブースの様子です。

天然の竹をカッターナイフで削って作る「竹箸作り」を行いました。

竹の香りに癒されながら、子どもはもちろん、私たちスタッフも夢中になれる楽しい「おまつり」でした。

お手伝いをして嬉しかったことは、カッターナイフの使い方を知らない子供に一から教え、見守る中、とても上手に削れるようになったことです。しかも、怪我もせず！

自然や環境を守ることも、私たち大人が丁寧に教えればきっとわかってくれる！そんな期待が持てました。

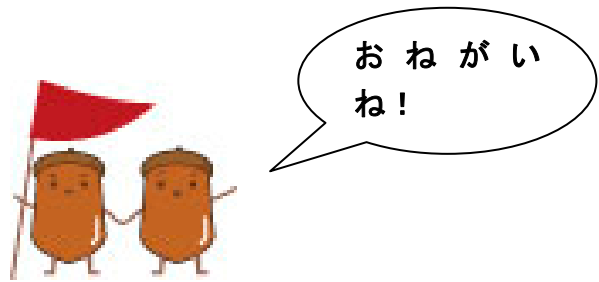
中央区の森より

紅葉の見頃は、例年ですと10月下旬から11月上旬です。ちなみに、昨年は11月9日にツアーを実施したのですが、とてもきれいでした。



秋の森には、どんぐりが落ちています。どんぐりは、

ブナ科などの果実の総称。大量のでんぷんを含むことから、森に棲む動物達の貴重な食料となるそうです。その年によって落ちている数は違うとか。今年はどれくらい落ちているでしょうね。



中央区の森にはシイタケのほだ木がありますが、採取は禁止となっています。きのこに限らず、森の中のものは見て楽しんでくださいね。

秋の味覚は、お土産屋さんで！

編集後記

檜原村にある田中林業さんの山を流れる川の様子です。

7月に訪問しましたが、冷たくて透き通ったきれいな水でした。



田中林業さんでは、林業体験の他にも、所有されている山を利用した登山や、森林散策、昆虫の観察などなど、様々な体験ができます。森の中のすてきなコテージもあり、宿泊もOK!

<http://tanaka-forestry.co.jp/>

おすすめです♪